

東京都産野菜を都内学校給食へ普及

東京都瑞穂町 近藤ファーム 近藤 剛

1. 農園紹介

東京都西多摩郡瑞穂町

- ・都心から西へ40km
- ・新宿から電車で1時間
- ・野菜、花、酪農、畜産、茶と多様な農業
- ・住民一人当たり換算で農地が東京都で一番多い



・スタッフ

11人(社員3人、パート・アルバイト7人)

※農業高校卒業生や異業種からの転職

※高校生、子育て世代パートさん



JGAP認証農場

食品安全、労働安全、環境保全の取組を進める農場に与えられる認証



- 地元の学校給食への出荷からスタート



- 給食調理用に適した品種、栽培方法
- 輸送手段の確保



- 現在は、自治体の枠を超え東京23区まで広がり、100校以上の小中学校の給食に使われるようになる

生産者としての取組効果



①相場に左右されない価格

1 同一市区町村

2 同一都道府県

3 国産

②調整出荷作業の簡便化

課題

意欲的に取り組むことによって適地適作でない生産も増加

これまで地場で生産されていない品目や時期にも生産するようになる



病虫害、生理障害等発生しやすく安定した品質、収量が確保出来ない



学校給食の現場、生産者の経営にも悪影響



生産中止へ、地場野菜使用率頭打ち

学校給食関係者と生産者の相互理解、情報交換の推進

- ・栄養士、栄養教諭の方々の農園見学受入れ
- ・学校への出前授業
- ・農園便りによる生産現場の状況を発信
- ・オンライン農業体験

①現在の野菜の状況～土づくり、定植メインの春～
キュウリ管理作業、畑管理作業、サツマイモ定植（準備、定植）

キュウリ管理作業（上）
毎年この時期はキュウリを作っています。今年生産量は減ってしまいましたが、今年からはこの時期と畑で定植する予定です。4月上旬からピークを迎える予定です。

畑管理作業（下）
暖かくなり、全ての畑で雑草が生え始めています。定植したばかりの野菜は雑草に邪魔されて栄養を奪われると成長が遅れるため、この時期は草を使って定期的な除草を行うことが必要です。

サツマイモ定植準備（上）
耕した畑に黒マルチを敷き、サツマイモの苗を植えます。畑を一定の温度に保つ必要があります。この時期は朝晩冷え込むため、マルチの下がけや黒マルチを使います。収穫時に乾燥し、サツマイモを乾燥させる部分の山を作ります。

サツマイモ定植（下）
マルチの上に育苗箱で穴を開け、穴に対して苗を植えます。育苗箱は、平置きと方法がありますが、雨が降ったものを多く収穫出来るのが利点です。これから120～150日程度で収穫できるまで育てます。

こんにちは。近藤ファームです。東京都多摩地域の北西、西多摩郡瑞穂町で市内学校給食、都内小売店向けに野菜を生産しています。
2021年6月第15号では
①5、6月の当園の畑の状況
②6、7月の出荷予定量
③新しい食育～教育ファーム東館に向けて～
④東京に生産地を：地域を越えた出荷取組開始
以上を中心に、生産現場の「今」をお届けしたいと考えております。
3連休の緊急事態宣言、実業家の脅威もあるなかで日々現場を支えてくださる皆様から感謝いたしております。マスクのない生活が戻るまでに3年ほどかかることも言われていますが、そんな中でも子供たちに今できる食育をお届けしたいとアイディアを練っています。まだまだ難しい時期は続くと思いますが、今月も生産と発信に全力で取り組み、東京の子供たち、地域の皆様のお力になれるよう尽力してまいります。

近藤ファーム一同

2021年
5月
第15号

②6、7月の出荷予定量（週間）

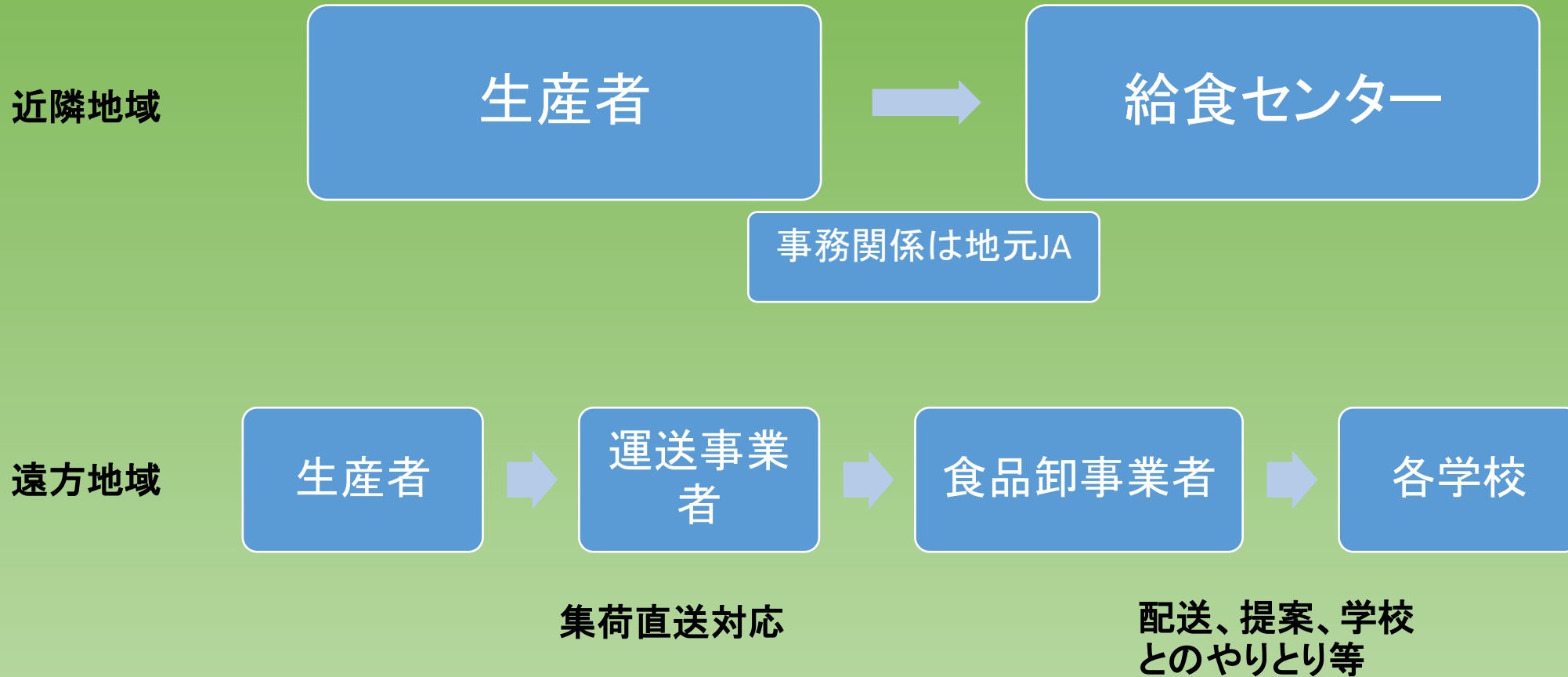
品名	6月出荷量	7月出荷量
キュウリ	400kg	400kg
キュウリ	130kg	100kg
ホウ	200kg	無
ホウ	無	400kg
サツマイモ（6月第1号）	800kg	800kg

出荷までにいただくお時間について
本ファームは収穫作業に携わった方々の20歳以上の農産物は2日以上お休みいただきます。農産物に力を入れた生産者の皆様へお伝えいたします。

発行：近藤ファーム
発行先：東京都西多摩郡瑞穂町
TEL：042-346-0110
FAX：042-346-0110
WEB：http://www.kondofarm.co.jp



大きな課題として「輸送」がある



生産から給食として配膳されるまで、多くの人に関わっており、どこか一つのプレイヤーが抜けてしまうだけで地産地消の食材が提供出来なくなってしまう

ご清聴ありがとうございました

近藤ファーム
近藤剛